

## コミ協の活動状況

総務部会 高山ゆり子

- ① 4.6 ラジオ体操で「長寿」の総会(参加50名)
- ② 5.14 第30回しもまちお互いさまランチ(参加87名)
- ③ 6.4 入舟地区コミュニティ協議会総会(参加 57名)  
同日 日赤入舟分団・入舟地区社会福祉協議会  
入舟地区自主防災会・入舟地区防犯協会の各  
総会を開催
- ④ 6.24 春期安全合同パトロール(参加 62名)
- ⑤ 6.25 入舟地区自主防災 避難訓練(参加687名)

- ⑥ 7.7 区役所、消防局との打ち合わせ  
(参加者、地域課4名、消防局3名、コミ協6名)
- ⑦ 7.9 第31回しもまちお互いさまランチ(参加86名)
- ⑧ 7.17 海岸一斉清掃
- ⑨ 7.21 跡地検討会(出席15名)
- ⑩ 7.27 区役所、消防局との打ち合わせ  
(参加者、地域課3名、消防局3名、コミ協2名)
- ⑪ 9.15(予)コミ7協だより(第20号)発刊
- ⑫ 9.16(予)秋期安全合同パトロール
- ⑬ 9.17(予)第31回しもまちお互いさまラン
- ⑭ 10.1(予)ふれあいウオーキング

総務部会

## 第13回防災訓練の実施を終えて

自主防 副会長 豊島裕美子

今回は6月25日(日)8時30分津波を想定しての避難訓練を行いました。今年の参加者は600人余りで、それぞれの一時避難場所を経由し、最終避難場所と定められた場所に集合しました。

最終は柳都中学校体育館で

市民発;女性の視点で防災力アップ講座;

「親子で防災教室」(ワーキングウイメンズアソシエーション)の研修を受けました。

毎年避難所への避難訓練を実施していますが、いろいろな角度で全体を見直すことが重要です。今回は女性の

視点できめ細かな配慮を求められました。日頃から家族で防災の話をして、更に周りの人々との協力が必要と指摘されました。

研修の終了後、各町内会長はのぼり旗を掲げ、隣接の日和山小学校に移動しました。小学校では避難訓練を独自に実施しており、その後半に合流しました。

久保田副会長より、全校生徒に対して、「皆さんは地域の大切な一員です。在宅で災害に遭ったときには家族全員が地域と一緒に行動して下さい。町内ののぼり旗と町内会長の顔を覚えましょう」と挨拶がありました。

今年も小学生と合同の避難訓練は出来ませんでした。地域の絆を強化し、地域が一丸となることが地域防災には必要不可欠です。その機会のあることを期待します。

自主防



### 編集後記

入舟小が4校統合で日和山小となって、2年が経過した。今年からは改装した旧栄小に移設し、小学校の跡地は19年を目処に北部コミセンの本体及びび区の出張所や図書館が移設する。更に、交番などの施設も見直しの計画がある。

これらは立案開始から略10年を要する大事業である。今、我々の暮らしている地域は公共施設を中心として

変革の大きな渦に巻き込まれている。

人口低下と高齢化が引き金ではあるが、この機に当たり、安心・安全に暮らせる地域に如何に変身できるかが重要であり、積極的に行政へ意見を具申して行きたい。

編集委員; 鈴木喬、高橋誠一、田村幸夫、高山ゆり子、古寺昭治、小島良子、阿部幹雄、風間幸一、宮尾益史

# 入舟 コミ協だより

第20号  
発行: '17.9.10  
発行所: 入舟地区  
コミュニティ協議会  
責任者: 田村 幸夫  
TEL 223-3532



写真6

## ラジオ体操で「長寿」

代表 本田 雄三

例会でのエクササイズの一部を紹介します。

- ①ウオーキング(4周)
- ②ラジオ体操 第1,第2(約10分)(写真1)
- ③障害物ウオーキング(障害物越え・股関節回し・後ろ向き歩き<4周>(写真2)
- ④定番3種 (直立姿勢<1分、3回>((写真3)、膝上げ体操<30回以上、3回>(写真4)、スクワップ(30回、3種)
- ⑤体幹トレーニング (各種 1~2セット)(写真5)
- ⑥新潟総おどり体操(約5分)(写真6)

平均寿命は男女共に80才を越えています。自分一人で生活出来る健康寿命は、それより10~13年短くなっています。

私たちは簡単な体操を仲間とのコミュニケーションしながら、楽しく体力づくりできる場を提供しています。老化速度を低減し、寝たきり老人にならないように努め、健康な生活が永らえることを目標に掲げています。

毎週木曜9:30~10:30(第5木曜、祭日を除く)

場所;北部コミセン第2練習所(柔道室)

会員数;60名(男性20%、女性80%)

会費;2000円/年

指導者;栗川優氏(元新潟市体育指導委員)



写真1



写真2



写真5



写真3



写真4

# 日和山小学校へ行ってみよう！

日和山小学校は稲荷町から栄町に引越しました。新しい校舎には入舟地区に住むたくさんのお子どもたちが通っています。4月、子どもたちが不安いっぱいのお気持ちで新校舎へ登校する際には、入舟地区コミ協、交通安全協会、民生児童委員、そしてセーフティスタッフ、たくさんの方々が通学路に立ってくれていました。そのおかげで、今現在も子どもたちは事故なく元気に登校できています。これからも地域の子どもたちを見守っていきましょう。

〜〜〜新しい校舎をご案内します〜〜〜 元気な子どもたちの姿を見に行ってみませんか！

坂道を上り、最初に見えてくるのは新築した校舎。

1階は放課後児童クラブ「ひまわりクラブ」、校歴室、多目的室、絆ルームがあります。2階・3階・4階は子どもたちが学ぶ教室、屋上にはプールがあります。教室はオープンになっていて、広い廊下が特徴です。

正面の玄関は1階スペースの利用を目的とした方々の専用玄関です。小学校にご用の方は、児童玄関を利用します。



夏休みにはグラウンドが完成しています。これから子どもたちの元気な声が入舟地域まで響くかもしれません。



2つの校舎の間をぬけると、旧栄校舎を大規模改修した管理棟があります。児童玄関脇にインターホンがあるので利用してください。

1階は教務室、保健室、会議室などがあります。体育館もここから行かれます。2階・3階・4階は教室とホール、図書室や理科室などの特別教室があります。

管理棟にはエレベーターも設置されていますので、地域の皆さんも安心して学校に行かれます。

～子どもたちは地域の宝～  
子どもたちは地域を支える大人へと成長していきます。子どもたちが大好きな入舟地域を、今後も安心安全な町にしていくのは、地域の大人たちです。絆を大切にしていきましょう。